

平成元年 館員執筆物一覧

赤尾栄慶

*五十首順

- ・『後奈良天皇宸翰紺紙金泥般若心経』(分担執筆) 集英社 2月
- ・『京都社寺調査報告』IX(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『細字華嚴経』『仁和寺の仏教美術』仏教美術研究上野記念財団助成研究会 3月
- ・『授決集』の一考察―華嚴円教兼歴別決について―『智証大師研究』天台寺門宗智証大師一千百年御遠忌局 10月
- ・『光明皇后御願一切経―五月一日経について―』『古筆と写経』(古筆学叢林2) 八木書店 12月

泉 武夫

- ・『京都社寺調査報告』IX(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本(桃山時代以前)』(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『国宝虚空藏菩薩像とその信仰背景(上)』『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『孔雀明王像』『仁和寺の仏教美術』仏教美術研究上野記念財団助成研究会 3月
- ・『四日市市史』4(分担執筆) 四日市市 3月

伊東史朗

- ・『仁和寺阿弥陀三尊像の諸問題と同寺二天像』『MUSEUM』455 ミュージアム出版 2月
- ・『旧北院薬師如来坐像』『仁和寺の仏教美術』仏教美術研究上野記念財団助成研究会

成研究会 3月

- ・『狛犬の造形』『小さな書』248 創樹社美術出版 3月
- ・『京都社寺調査報告』IX(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『昭和六十二年修復文化財関係銘文集』(共同執筆)『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『狛犬』『日本の美術』279 至文堂 8月
- ・『二王と狛犬』『神仏習合の神と仏』『仏像を旅する(北陸線)』至文堂 10月
- ・『岩波仏教辞典』(共同執筆) 岩波書店 12月
- ・『薬師寺金堂薬師三尊像』『平城京における宗教美術の諸問題』仏教美術研究上野記念財団助成研究会 12月

稲田和彦

- ・『京都社寺調査報告』IX(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『大山祇神社蔵 国宝赤糸威胴丸鎧についての一考察』『日本の甲冑』京都国立博物館 3月

上山春平

- ・『天皇制』『朝日ジャーナル・緊急増刊号・天皇と日本人』1月
- ・『京都の文化財を守る』『京都消防』483 1月
- ・『文明を語る』『季刊MOA美術』29 1月
- ・『天皇と京都』『毎日新聞』1月12日
- ・『天皇問題を語る』『朝日新聞』1月16日
- ・『天皇制をどうとらえるか』『京都新聞』1月18日

- ・「天皇制を考える」『毎日新聞』1月30日
- ・「日本のカミとカミマツリ」『日本思想2』（岩波講座・東洋思想第16巻）岩波書店 3月
- ・「日本の甲冑」序 京都国立博物館 3月
- ・「内裏をしのご武家の宮殿」『二条城二の丸御殿』（不滅の建築第11巻）毎日新聞社 4月
- ・「日本の深層文化を語る」『タウン・ホーム』9 ハウジング研究所 4月
- ・「この道」『文部時報』1349 6月
- ・「埋蔵文化財の新発見と古代史の展開をめぐる」『文教』47 6月
- ・「古瓦図考」序 ミネルヴァ書房 6月
- ・「伊勢参詣曼荼羅の深層」（共著）環境文化研究所 6月
- ・「日本文明史の構想」『現代とトインビー』71 トインビー市民の会 7月
- ・「書評・安嶋彌」『葉桜』『文化会議』日本文化会議 8月
- ・「L'ère Showa et l'institution impériale. Cahiers du Japon, N° 40, 1989
- ・「学問の世界」『現代科学の諸断面』総合研究大学院大学 9月
- ・「《文明》と《文化》の関係」『比較文明学会会報』10 10月

金沢 弘

- ・「周防と雪舟」『大内文化の遺宝』展目録 山口県立美術館 8月
- ・「Leven en werken van Tomioka Tessai」(Tomioka Tessai 展目録) Stedelijk Museum Vander Kelen-Mertens Leuven 9月

狩野博幸

- ・「屏風絵CLOSE UP」『淡交』514～525 淡交社 1～12月
- ・「新美術時評」『新美術新聞』美術年鑑社 1～12月
- ・「芳崖の修業時代」『狩野芳崖』展目録 京都国立博物館 2月
- ・「狩野芳崖」『月刊文化財』305 第一法規出版 2月
- ・「社頭風俗図・芦雁図 土佐光起筆（資料紹介）」『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・「京都社寺調査報告」IX（分担執筆）京都国立博物館 3月
- ・「京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本（桃山時代以前）」（分担執筆）京都国立博物館 3月

- ・「利休とその時代」（1、桃山）を描いた画家たちの野望。2、黄金のとき、夢の時代。3、「時」の世の到来。4、「菊」から「葵」へ。『草月』183～186 草月出版 4～10月
- ・「風俗画から浮世絵へ」『日本の美術—今何が古典から学べるか—』昭和堂 7月
- ・「彦根屏風とは何か」『井伊家の名宝展』目録 佐野美術館 10月

河原正彦

- ・「器にみる像のさまざま 上野・高取・萩など」『専門料理』24—1 柴田書店 1月
- ・「京都社寺調査報告」IX（分担執筆）京都国立博物館 3月
- ・「器にみる像のさまざま 古清水」『専門料理』24—3 柴田書店 3月
- ・「府立大阪博物館所蔵の陶磁器」『府立大阪博物館旧蔵美術工芸品図版目録』大阪府教育委員会 3月
- ・「器にみる像のさまざま 備前」『専門料理』24—5 柴田書店 5月
- ・「中国の染付—青花磁器—」『淡交』43巻6号（特集中国の染付—青花磁器—）淡交社 6月
- ・「器にみる像のさまざま 伊万里（後期）染付」『専門料理』24—7 柴田書店 7月
- ・「器にみる像のさまざま 伊万里（初期）染付」『専門料理』24—9 柴田書店 9月
- ・「幕末京焼の名工たち」『京都に於ける幕末の茶陶名工』展目録 京都美術青年会刊 9月
- ・「器にみる像のさまざま 鍋島」『専門料理』24—11 柴田書店 11月
- ・「漏れやき」及び作品解説『開創二〇〇年記念 京清水寺』展図版目録 京都清水寺展実行委員会 11月
- ・「京都在住現代陶芸家展によせて」『第七回京都在住現代陶芸家展図版目録』同実行委員会 11月
- ・「粟田口焼のはじまり」『粟田焼』粟田焼保存研究会 11月
- ・「陶片—その歴史的背景—」『淡交』43巻12号（特集陶片の魅力）淡交社 12月

切畑 健

- ・『染と織の文化史』(NHK市民大学講座テキスト) 日本放送出版協会 1月
- ・『世阿弥と装束』『国立能楽堂』65 国立劇場 1月
- ・『十五〜十六世紀の装束』『国立能楽堂』66 国立劇場 2月
- ・『京都社寺調査報告』IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『十六世紀以降の装束』『国立能楽堂』67 国立劇場 3月
- ・『日本の美術にみる桜』『婦人画報』1029 4月
- ・『日本における藍染史抄』『ジャパン・ブルー』青の文化と家康小袖の再現』日本放送出版協会 4月
- ・『花鳥意匠における唐様と和様』『古美術』90 三彩社 4月
- ・『日本の染織―技と美―展のことなど』『吉岡常雄回顧』展目録 奈良県立美術館 6月
- ・『華麗な意匠』(桃山の染織十選)『日本経済新聞』日本経済新聞社 6月2〜15日
- ・『清白・清澄の世界―喜多川平朗の芸術―』『淡交』増刊号 7月
- ・『萌黄地白茶格子生絹衿小袖 白生絹衿小袖』(兵主大社の文化財 その11)『八千矛』11 兵主大社々務所 7月
- ・『季の文様―秋を写す文様、更紗文様、名物裂・有職文様、吉祥文様』『美しい朝夕』巻2 講談社 8月
- ・『栗山さんにかがったこと』『栗山吉三郎の道』(展覧会目録) 栗山工房 10月

下坂 守

- ・『寛永の美意識濃厚に―古筆と手鑑展―』『読売新聞』夕刊 読売新聞社 1月24日
- ・『古筆と手鑑』京都国立博物館 2月
- ・『天皇の『般若心経』書写』『紺紙金泥般若心経』集英社 2月
- ・『山王靈験記の成立と改変』『学叢』11号 京都国立博物館 3月
- ・『京都社寺調査報告』IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月

- ・『後水尾天皇と古筆―特別陳列「古筆と手鑑」によせて―』『清風会報』76 社団法人清風会 3月

- ・『四日市市史』第4巻(分担執筆) 四日市市役所 3月
- ・『絵巻の詞書』『絵巻』角川書店 6月
- ・『国宝後鳥羽天皇宸翰御手印置文(石版刷)解説』水無瀬神宮 11月

難波洋三

- ・『市坂の土器作り』『京都大学構内遺跡調査研究年報』1986年度 第II部 京都大学埋蔵文化財研究センター紀要VII 京都大学埋蔵文化財研究センター 3月
- ・『京都大学教養部構内AP25区の発掘調査』『京都大学構内遺跡調査研究年報』1986年度 第I部 1986年度京都大学構内遺跡発掘調査報告』京都大学埋蔵文化財研究センター 3月

西上 実

- ・『京都社寺調査報告』IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本(桃山時代以前)』(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『董其昌と乾隆帝―御筆山水画に認められる董其昌の影響について―』『中国法書ガイド』51 二文社 10月

灰野昭郎

- ・『桜の意匠』『日本美術にみる展覧会―桜―』朝日新聞社 3月
- ・『宝相華唐草螺鈿経箱―琳派蒔絵研究I―』『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『京都社寺調査報告』IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『婚礼道具』『日本の美術』277 至文堂 5月
- ・『日本漆工・表紙によせて』439〜448 (一)宝相迦陵頻伽蒔絵堪冊子箱、(二)トランプの蒔絵、(三)片輪車蒔絵手箱、(四)日月蒔絵硯箱、(五)鎌倉彫屈輪文大香合) 社団法人日本漆工協会 1〜11
- ・『鎌倉彫雑感』『鎌倉彫』11〜14 (一)『鎌倉彫』あとかぎの頃 (二)『万宝全書』のこと (三)『正徳四年の鎌倉彫』(四)『京都と鎌倉』NHK学園 6〜12

森 郁夫

- ・「わが国古代における造営技術僧」『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『日本の甲冑』(図版解説) 京都国立博物館 3月
- ・『発掘30年 再現された奈良の都 平城京』展目録(作品解説) 奈良国立文学館 4月
- ・「興福寺の軒平瓦」『古瓦図考』ミネルヴァ書房 6月
- ・「平城京における宗教美術の諸問題」上野財団シンポジウム報告 12月

山本英男

- ・『狩野芳崖』展目録(作品解説) 京都国立博物館 2月
- ・「旧養徳院襖絵における改変の状況について」『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『京都社寺調査報告』IX(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本(桃山時代以前)』(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・「犬追物図と芳崖」『清風会報』77 清風会 6月

若杉準治

- ・『京都社寺調査報告』IX(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・『京都国立博物館蔵品目録 絵画編 中国・朝鮮・日本(桃山時代以前)』(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・「照願寺蔵本願寺聖人伝絵―絵画としての特色―」『本願寺親鸞聖人伝絵』同刊行会 4月
- ・「1988年の歴史学界―回顧と展望―」(日本中世美術)『史学雑誌』95―5 5月
- ・「絵巻様式の展開―環境表現の諸相―」『日本の美術』 昭和堂 7月